



市長とランチミーティング②

第22回「市長とランチミーティング」は4月26日(木)に「沖縄県建設業協会八重山支部青年部」の皆さんと行われました。そのミーティング内容を紹介します。

中山市長 建設業や管工事に携わっている青年部のみなさんということで、ぜひ皆さんとこれから建設業工事等の方などについて良い意見を聞かせて頂ければと思います。

生盛部長 平成24年度の役員は14名です。協会加盟数が59社ありますので各社1名ずつ青年部員がいます。これから国営の土地改良事業が10年のスパンで事業が始まりますが、どうしても工事の金額が大きくなると、入札に参加する条件を石垣市の業者が満たせないという現状が多く、宮古島市や伊是名なども同じ状況だと聞いています。大手のゼネコンや特Aの業者が落札していくという結果が出ていて、石垣市だけではなく宮古島市や伊是名の入札結果をみても明らかです。このような事を踏まえて国営の事業や他の大きな工事を地元の石垣市の業者ができれば多く受注したいという気持ちがあり、私たち青年部の提案として県や市が行う付帯工事等の金額が大きくなるとどうしても地元の業者では工事を取れなくなってしまうので要望として1億5千万以下とか地元の業者にチャンスがあるような金額で工事発注ができないかと考えています。大きな工事をなるべく細分化して金額を抑えて件数を増やしていましただければと思っています。

むらづくり課比屋定課長補佐 石垣市が工事主体となる場合は工事の分割は可能ですが、国や県が工事主体となる場合に県や国が工事金額を決めるので、そこは石垣市から行政として地元の業者が工事を請け負えるよう必要としていきたいと思います。

中山市長 今考えているのは、まだ私のアイデアの段階ですが、伊原間や明石などある程度人口がいるけど、高台が無い地区で逃げるのに時間がかかる場所には避難タワーではなくて避難シェルター



防災のまちづくりに関して考えがあれば聞かせてください。
会員 今回の震災で思つたことですが、石垣市は結構海沿いや海に近い小学校や中学校がありますが、近場に高いビルや避難場所がある場合にはいいのですが、10分以内に避難する高い場所が無い地区に避難タワーなどを作る計画はありますか?

生盛部長 今年、青年部で東北の被災地へ研修旅行に行く計画があります。岩手県の建設業協会の青年部と交流できたらいいなと思っています。

中山市長 南三陸や陸前高田などは被災状況も大きいので、後々のまちづくりの参考にもなると思うのですが、視察しておいた方がいいと思います。石垣の場合には海に近い所に住宅や役場もあるので、今地震がおきたらどうなるかわからないかといふべきです。かといって高台に住宅地も役場も一斉に移転するわけにもいきません。今の街をどうやって防災に強い街にするのかを考える為にも東北を視察することは有意義なことだと思います。

中山市長 今はまだ私のアイデアの段階ですが、伊原間や明石などある程度人口がいるけど、高台が無い地区で逃げるのに時間がかかる場所には避難タワーではなくて避難シェルター

なつて、なかなか試験を受けられない状況になつてしまふと、みんなの成長に繋がらないですし、石垣市の建設業や土木工事などの業界の成長にも繋がらないと思います。

会員 確かに試験の度に講義を受けに行ったり、試験を受けに行つたりするだけでもいいし、私に直接でもいいので意見を言ってください。市としても県に対してもいいし、どちらどん若い皆さんの意見やアイデアを聞かせてください。今回はありがとうございました。

中山市長 今日は短い時間でしたましたがどうございました。私からのお願いでます。今まで技術者試験などを本島まで行つてしか受けられなかつたものや、九州でしか受けられなかつた試験とか、そういう試験を何人かまとまつた数の受験者を石垣で集めて、直接島内で試験が受けられるようにできないかと思つていて、向こうの試験官や講師を石垣に招いて講義をしてもらつて、試験を受けられます。職員を派遣する旅費を会社が負担をしたり、研修や試験の期間に長期で会社を休まれると会社も大変だろうし、こういう事を繰り返すと会社の負担も大きくなつてしまふと、みんなの成長に繋がらないですし、石垣市の建設業や土木工事などの業界の成長にも繋がらないと思います。

中山市長 このような工事の受注に関わらず日頃仕事をしている中で色々な考えを感じていることをどんどん聞かせてください。石垣市のまちづくりに関する話を詳しく聞いてやります。